

平成30年度 事業報告

事業報告の概要

令和元年がスタートしました。平成時代の一つの側面は、東日本大震災、阪神淡路大震災をはじめとする災害であったろうと思いますが、最後の年度となる平成30年度においても、北海道胆振東部地震によって北海道全域をおそったブラックアウトは、私達の生活が脆弱な基盤の上に立っていることを見せつけられるものでした。

ひとり親家庭や子供の貧困への施策はいろいろ打ち出されており、児童扶養手当の所得の限度額の引き上げや、支給回数が増など私たちの長年の要望活動が実を結んできておりますが、まだまだ実感として生活の厳しさはぬぐえておりません。

昨年度は札幌連にとっても指定管理者としての新たな5年がスタートした年でもあります。ひとり親家庭支援センターの相談、就業支援、生活支援、さっぽろ・まなトピア事業等についても一定の評価をいただいているものと考えます。

その他奨学金給付事業においては、昭和56年から継続した事業にご理解をいただき、昨年度も若干ではありますが給付人数を増やしていただきました。

受託事業であります清掃事業は就労を希望する母が減っておりますが、行政及び関係機関との連携を密にして取り組んでいきたいと思っております。

令和の時代はさらに社会環境の変化は急激なものとなっていくものと考えますが、公益団体としての認識を強く意識しながら、時代の要請にこたえてまいりたいと考えます。

事業基本方針

1. 公益法人として事業目的の再確認と事業内容の再構築を図る
2. 法人の収支構造の明確化と財務内容の健全強化を図る
3. 札幌市指定管理業務・その他受託業務において質の高いサービスの提供と効果的・効率的な業務の遂行に努める
4. 専門部を通し後継者の育成を推し進め、組織力の強化を目指す
5. 新規会員獲得に向け、あらゆる媒体を通し情報発信に努めるとともに、他団体との連携強化を図り、なお一層団体の周知に努める

事業報告

I【公益目的事業】

(札幌市内のひとり親家庭及び寡婦の福祉の増進に寄与する事業)

1. 札幌市ひとり親家庭支援センター事業(札幌市指定管理者)

(1) ひとり親家庭支援センターの管理・運営事業

① 広報・啓発

- ・センターだより発行(札幌連だよりに掲載) 年2回 各8,500部 年1回 1,500部
- ・センターリーフレットの作成 年1回 8,500部
- ・ホームページ <http://www.satsuboren.or.jp/hitorioya/>

② 教養講座の実施

③ 交流の場の提供・・・技能習得室・研修室

センター利用状況 1,320件 12,467名利用(前年度:1,469件 17,349名)

(内、主催事業 1,153件・母子団体関係 23件・その他 144件)

④運営協議会の実施

第1回 3月13日(出席者11名)

(2)ひとり親家庭支援センター事業

①就業相談の実施・就職情報提供

・新規登録者 167名(前年度:286名)

・就業実績 95名(内、情報提供による就業者 25名)

②就業促進活動

・センターへの求人件数 476件(前年度:484件)

・募集人員 1,459名(前年度:1,393名)

③相談員・支援職員等に対する研修の実施

- ・札幌地域生活保護受給者等就労自立促進協議会 5月16日(水) 札幌公共職業安定所
- ・「生活保護受給者等の就労支援」打合せ会議 5月23日(水) 札幌東公共職業安定所
- ・生活保護受給者等就労自立促進事業地域協議会 6月26日(火) 札幌公共職業安定所
- ・札幌北地域生活福祉・就労支援協議会 7月12日(木) ハローワーク札幌北
- ・養育費専門等研修会 7月 5日(木) サンシャインシティ文化会館
- 7月 6日(金) としま産業振興プラザ
- 8月30日(木) かでる2.7
- ・養育費の相談に関する地域研修会 1月23日(水) ひとり親家庭支援センター
- ・相談員・支援職員等研修 毎月1回中旬頃実施
- ・ひとり親相談員ミーティング 3月 9日(土) 札幌医科大学
- ・専門職のための子どもの虐待に関する研修

④就業支援講習会等事業

◇就業支援講習会

講習会名	実施回数 (回)	講習時間 (時間)	応募者数 (名)	修了者 (名)	資格取得者 (名)
ワード・エクセル・パワーポイント3級	1	99	17	13	WE 11 PP 8
ワード・エクセル3級	1	77.5	22	14	11
パワーポイント3級	1	25	10	10	5
ワード・エクセル準2級①	1	65	14	13	9
ワード・エクセル準2級②	1	65	8	6	4
仕事力・マナー技能検定3級	1	40	12	11	11
観光英語検定3級	1	52.5	11	5	4
介護職員初任者研修	1	130	16	14	14
介護事務	1	55	10	9	7
調剤薬局事務	1	50	12	11	10
診療報酬請求事務	1	62.5	11	9	3
医療事務	1	100	14	10	7
簿記3級	1	62.5	10	9	2
ファイナンシャルプランナー3級	1	75	20	17	7
ファイナンシャルプランナー2級	1	95	11	6	4
メンタルヘルスマネジメント®Ⅲ種	1	25	13	11	9
メンタルヘルスマネジメント®Ⅱ種	1	37.5	11	6	6

◇就職準備・離転職セミナー

- ・事務実務体験セミナー① (11名参加) 6月19日(火) ひとり親家庭支援センター
- ・事務実務体験セミナー② (10名参加) 10月19日(金) ひとり親家庭支援センター

⑤託児サービスの実施

- ・講習会託児 505名(前年度:518名)
- ・相談対応託児 22件 36名(前年度:26件 37名)

⑥就職情報提供事業

- ・就職情報の提供 4,237件(前年度:6,707件)

⑦ひとり親家庭等生活支援事業 法律相談、心療相談

- ・法律相談(月4回) 160件(母子 143件・寡婦 5件・父子 12件)(前年度:133件)
- ・心療相談(月2回) 31件(母子 23件・寡婦 5件・父子 3件)(前年度:20件)

⑧ひとり親家庭相談事業

- ・一般相談 面接・電話相談 延2,221件(母子 1,811件・寡婦 410件)(前年度:2,309件)

〔	生活一般	1,716件
	児童	250件
	生活援護	231件
	その他	24件

- ・父子相談 面接・電話相談 延308件(前年度:220件)

〔	生活一般	130件
	児童	70件
	生活援護	108件
	その他	0件

- ・養育費・面会交流セミナー(21名参加) 10月21日(日) ひとり親家庭支援センター

(3)就労自立促進事業

札幌市母子自立支援プログラム策定事業実施要綱に基づき実施

◇対象者 15名 ◇就職決定者 14名

2. 生活・就業支援事業

(1)ひとり親家庭等日常生活支援事業(札幌市からの委託事業)

- ・実績 93件(延157件 884時間 内訳母子家庭 153件・父子家庭 4件・寡婦家庭 0件)
- ・研修会・意見交換会の実施

「発達障がい児童の身体の成長に伴い起こり得る変化について」 6月9日(土) 第二北海道通信ビル

「発達障害の子どもへのかかわり方」 11月19日(月) ひとり親家庭支援センター

「危機管理についての確認事項」 3月22日(金) ひとり親家庭支援センター

(2)休日託児事業(ほりで一まむ)

- ・実績 61件(延135名 850.25時間)(前年度:58件)

(3)生活支援サービス事業

- ・実績 223件(延650時間 内訳母子家庭 214件・父子家庭 9件)(前年度:322件)

(4)就業支援事業(実務講習会)

仕事力・マナー技能検定2級 (14名参加) 10月6日(土)・7日(日)・13日(土)・14日(日)

3. 児童の健全育成事業

(1)親子で楽しむリラックスヨーガ講座(12名参加) 5月26日(土) ひとり親家庭支援センター

(2)ひとり親家庭等ふれあい交流バスレク(93名参加)(前年度73名) 6月24日(日) おたる水族館

(3) スポーツ大会	9月 9日(日)	(震災のため中止)
(4) ひとり親家庭クリスマス会(80名参加)(前年度104名)	12月16日(日)	東区民センター
(5) 親子のスノードーム工作会(11名参加)(前年度25名)	1月20日(日)	ひとり親家庭支援センター
(6) 学習塾(さっぼろ・まなトピア)	毎週土・日曜日	各区
(7) 入学卒業祝い会(共催 北海道新聞社)		各区

4. 奨学金給付事業

(1) 奨学金給付協賛企業等		
① 北海道新聞社会福祉振興基金		
② 北洋銀行		
③ 札幌信用金庫社会福祉基金(北海道信用金庫ひまわり財団)		
④ 北海道 CGC みどりところの基金		
⑤ サッポロビール株式会社(夏まつりビアガーデンチケット頒布)		
⑥ 札幌市母子寡婦福祉連合会		
(2) 奨学金選考委員会	6月 6日(水)	ひとり親家庭支援センター
(3) 奨学金贈呈式 178名(1名 年間60,000円)	6月28日(木)	かでの2.7

5. 調査研修事業(組織の充実強化・指導者育成・広報啓発事業)

(1) 調査研修部		
・調査研修部会	8回	ひとり親家庭支援センター
・札幌連研修会の企画立案		
・寡婦アンケートの実施・報告		
(2) 母子部		
・母子部会	4回	ひとり親家庭支援センター
・親子研修会の企画運営		
・ディンプルアート(35名参加)	6月 5日(日)	ひとり親家庭支援センター
・東北・北海道ブロック母子部長会議(1名参加)	9月 1日(土)	ホテル青森
・親子エクササイズ&茶話会(13名参加)	2月 3日(日)	ひとり親家庭支援センター
・全国母子部長会議(1名参加)	3月9日(土)・10日(日)	アワーズイン阪急
(3) 広報部		
・広報部会	11回	ひとり親家庭支援センター
・札幌連だより134号発行	9月28日(金)	
・札幌連だより135号発行	3月15日(金)	
(4) 東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会打合せ会議	6月 1日(金)	ホテル青森
(5) 区母連会長会(13名参加)	6月30日(金)	銀座ライオン
(6) 区母連会長会(8名参加)	7月11日(水)	ひとり親家庭支援センター
(7) 東北・北海道地区母子寡婦福祉大会(19名参加)	9月 1日(土)・2日(日)	ホテル青森
(8) 日本女性会議2018in 金沢(9名参加)	10月12日(金)・13日(土)	金沢歌劇座
(9) 全国母子寡婦福祉研修大会(10名参加)	10月27日(土)・28日(日)	岡山プラザホテル
(10) 札幌連研修会(84名参加)	2月17日(日)	WEST19
(11) 就労促進情報関係者連絡会議並びに全国母子寡婦指導者研修会	3月10日(日)	アワーズイン阪急
(12) ホームページ		http://www.satsuboren.or.jp/

6. 母子家庭及び寡婦の交流事業

- (1) 母子一泊研修(103名参加)(前年度135名) 7月21日(土)・22日(日) 国立日高青少年自然の家
 (2) 寡婦一泊研修(72名参加)(前年度70名) 9月29日(土)・30日(日) 美唄ピパの湯ゆ〜りん館
 (3) 新年のつどい(125名参加)(前年度131名) 1月11日(金) ロイトン札幌

7. 就労対策事業

(1) 清掃・茶碗洗淨・給茶業務

①札幌市役所	受託年月	昭和46年(1971年)11月～
②札幌市西岡図書館	受託年月	昭和57年(1982年)3月～
③札幌市里塚斎場	受託年月	昭和59年(1984年)7月～
④札幌市社会福祉総合センター	受託年月	平成元年(1989年)4月～
⑤札幌市中央老人福祉センター	受託年月	平成元年(1989年)4月～
⑥札幌市ひとり親家庭支援センター	受託年月	平成元年(1989年)4月～
⑦札幌市児童福祉総合センター	受託年月	平成5年(1993年)12月～
⑧札幌市東老人福祉センター	受託年月	平成7年(1995年)3月～
⑨札幌市清田老人福祉センター	受託年月	平成11年(1999年)4月～
⑩札幌市子育て支援総合センター	受託年月	平成16年(2001年)4月～
⑪札幌市長生園	受託年月	平成21年(2009年)4月～

稼働人員72名

- (2) 清掃作業従事者研修指導者取得
 (3) 清掃作業従事者研修会の実施 10月20日(土)
 (4) 事業所責任者会議の実施 3回
 (5) 職員交流研修会の実施 9月22日(土)

II 【その他の事業(相互扶助等事業)】

(公益目的事業の促進と安定を図るための物品等の販売事業及び母子生活支援施設

(札幌市しらぎく荘)の管理運営事業)

1. 母子生活支援施設(札幌市しらぎく荘)の管理運営事業(札幌市指定管理者)

(1) 在所者の状況(平成31年3月31日現在)

① 世帯の状況

- ・現員 9世帯 20人 (前年度 11世帯 27人)
- ・世帯構成 平均 2.2人 (前年度 平均 2.4人)

2人世帯	3人世帯	計
7	2	9

- ・世帯の在所期間 平均 4.8年 (前年度 平均 6.4年)

0～1年	1～2年	2～3年	3～5年	5～7年	7～9年	9～11年	計
3	0	0	1	1	3	1	9

- ・入所 5世帯 10人 退所 7世帯 17人(前年度 入所 0世帯 0人 退所 2世帯 5人)

② 母親の状況

・母親の年齢構成 平均 37.7歳（前年度 平均 38歳）

21～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～55歳	計
1	3	1	2	1	1	9

・就労状況

正社員	非正規(パート等)	学生	無職	計
2	5	0	2	9

③ 児童構成

区分	幼児							小学生						中学生			高校生			計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
男子	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	5
女子	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	6
計	0	0	0	1	0	0	1	2	2	1	1	0	1	1	0	0	1	0	0	11

④ 乳幼児保育

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
病児保育	1	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	7	6
登園援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
お迎え援助	6	4	5	5	5	4	8	8	14	5	8	6	78	128
通院援助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助保育	7	5	6	5	5	7	8	8	14	7	8	6	86	128
計	14	11	13	10	10	11	16	16	28	14	16	12	171	262

⑤ 学童保育

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
施設内保育	149	121	106	108	111	115	124	120	106	133	131	119	1443	1619
平日学習	88	78	100	74	37	45	76	89	52	41	77	70	827	1193
長期休暇学習	0	0	0	17	30	0	0	0	12	34	0	9	102	158
施設外保育	3	20	12	5	21	21	15	39	3	7	11	14	171	40
病児保育	0	2	3	0	0	0	0	1	7	0	1	0	14	13
夜間保育	9	8	4	6	16	12	11	5	2	11	5	0	89	93
計	249	229	225	210	215	193	226	254	182	226	225	212	2646	3116

⑥ 母親への支援

項目	具体的な内容
就労支援	仕事の情報提供、仕事の悩み相談
育児支援	・幼児(相談、助言、補助保育、病児保育) ・児童(登下校見守り、交友把握、食事・買物補助、留守番・病児見守り、学習支援)
生活支援	・相談支援(灯油発注、書留・荷物等の物品預かり、物品貸出し、日常生活における相談) ・生活習慣の改善・支援(健康管理、火災予防、整理整頓、生活リズム助言)
自立支援	面談、住宅情報提供、公共料金集金、母の会関係、町内会加入と行事参加
アフターケア	退所母子への関わり(子どもや生活の把握と助言、カウンセラーの相談、学習支援)

(2)行事の報告

月	日(曜日)	行事内容	参加人数
5	2(水)	子どもの日の集い	児童9名
	11(金)	母の日カード制作	児童7名
	17(木)	社会見学(下水道科学館)	児童9名
	下旬	家庭菜園作り	児童7名
	28(月)	昼食作り(運動会振替休日)	児童6名
7	21(土)	夏まつり(菊水公園)	約120名 (町内会、地域の子供含)
8	2(木)~3(金)	一泊キャンプ(ネイパル砂川)	児童6名
	7(火)	七夕まつり	児童5名
	18(土)	焼肉の会	児童6名
9	2(日)	親子バス遠足(北海道グリーンランド)	母7名、児童9名
	29(土)	自然体験教室(植樹体験)	児童6名
10	22(月)	映画鑑賞(土曜参観振替休日)	児童7名
12	21(金)	クリスマス会(札幌テレビ塔・大通公園)	児童8名
1	10(木)	スキー遠足(フッズスノーエリア)	児童7名
	15(火)	社会見学(防災センター)	児童6名
2	1(金)	節分の会	児童7名
3	1(金)	ひなまつりの会	児童7名
	25(月)	進級お祝い会	児童9名

2. 公益目的事業の促進と安定を図るための物品等の販売事業

(母子及び父子並びに寡婦福祉法第25条に係る売店事業)

(1) 札幌市中央卸売市場売店事業(青果棟売店)

稼働人員 3名

(2) 札幌市里塚斎場売店・喫茶・そばコーナー事業

稼働人員 5名

(3) たばこ・飲料水自動販売機事業

たばこ自動販売機1台・飲料水自動販売機39台(内1台 3月7日撤去)

III 【その他】

1. 会議

(1) 定期総会	5月28日(月)18:30～	社会福祉総合センター
(2) 臨時総会	3月20日(水)18:30～	〃
(3) 理事会	5回	ひとり親家庭支援センター
(4) 監査	2回	〃
(5) 三役会	12回	〃

2. 会員向け事業等

(1) 貸付金事業

① 生活資金

② 技能習得資金

(2) 助成事業

① 区母連活動助成

② 夏まつりビアガーデンチケット頒布助成 39,000枚(500円券) 7月20日～8月15日

(3) その他本会の目的を達するために必要な事業

3. ひとり親に対する資金貸付

(1) 高等職業訓練促進資金貸付金

① 入学準備金 申込受付 21件(決定 19件、却下 2件)

② 就職準備金 申込受付 16件(決定 16件、却下 0件)

4. 諸団体との連携協力

共同募金奉仕活動(20名参加)

10月1日～7日